

住み心地よき大阪を 100年先を見越して

NHK朝ドラ「ごちそうさん」には戦前の関一市長時代の大阪市役所が登場します。

今の大阪の基礎をつくった関一は、「住み心地よき大阪」を理念にし、わが町の繁栄とは「工場を誘致して煙突の数の多さを数えるのではなく、庶民・労働者の生活を見るように」との名言を残しています。時代の制約を受けながらも大阪市長として大阪市民のために、100年先を見越して御堂筋や地下鉄を建設し、全国に先駆けて公立保育所もつくりました。

都構想ノー

「大阪都」で壊される 大阪の良さと暮らし

「大阪都」によって大阪市が地図から無くなり、財源を「大阪都」に吸い上げられた「特別区」では住民サービスは削られます。その先駆けとして「市政改革プラン」による敬老パスの見直しや赤バスの廃止などあらゆる分野のサービスや補助金がカットされ、地域福祉やコミュニティが壊されました。

市民のくらし・福祉を 応援するのが地方自治体の仕事

“住み心地よき大阪”にするため、市民とともに市長・議員、さらには市役所職員が力を合わせ一緒にとりくむことが何より大切です。「大阪都」では、保育・介護・医療など、本来市役所が責任を持つべき施策が金儲けの対象にされ、儲からない市民向け施策が切り捨てられます。

“人情のまち大阪”を 壊すのは とんでもない



大阪城天守閣元館長
渡辺 武さん

大阪には昔から金儲けだけでなく、文楽や歌舞伎をはじめ広く文化を育む気風があり、また、「ゆきだおれを出さない」人情あるまちでした。市民・府民の寄付で作られた中之島図書館・中央公会堂・市立美術館・大阪城天守閣などが公共施設として維持され、音楽団や交響楽団も大事に育てられてきました。これらを厄介者扱いし、さらに市民の財産の地下鉄や幼稚園・保育所まで金儲けのためだけに利用するのはとんでもない間違いですね。

天神橋筋商店街



日本一の長さを誇る商店街
天満天神繁昌亭とともに売り上げ向上

中央公会堂



岩本栄之助の寄付で建てられた文化的建造物
建替えの動きにも市民の運動で保存

ピースおおさか



市民・府民の力でつくられ
大阪から平和を発信する国際平和センター

四天王寺



上町台地に建立された四天王寺さん
1400年の歴史を刻む歴史遺産

なにわの伝統野菜は 自慢の名産品



毛馬胡瓜、勝間南瓜、天王寺蕪、田辺大根、
金時人参、大阪しろな、源八もの